

新型コロナ対策 福井モデル



早期発見・早期治療 → 感染拡大・重症化の防止

徹底した積極的疫学調査

誰に感染させたか

+

いつ・どこで感染したか
※経路不明…3.0%



負担軽減

入院コーディネートセンター



入院調整一元化

受診・相談センター



検査調整一元化

幅広いPCR検査

濃厚接触者

+

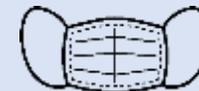
接触可能性のある人



エビデンス現場の状況把握

マスクなし会話 85%

県外関連の陽性 90%



先手先手の対策

全国初の取り組み
マスク購入券等

前向きな対策

おはなしはマスク
G・T・イト再開
飲食店への奨励金

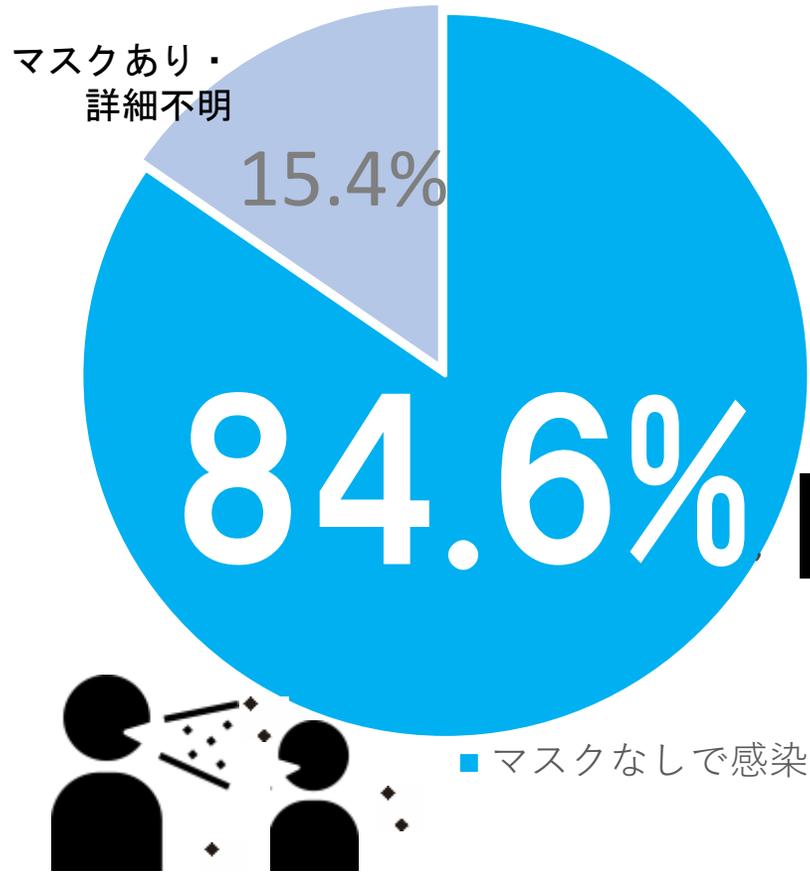
チームふくい



医療関係者、県民、県議会、市町、各種団体など

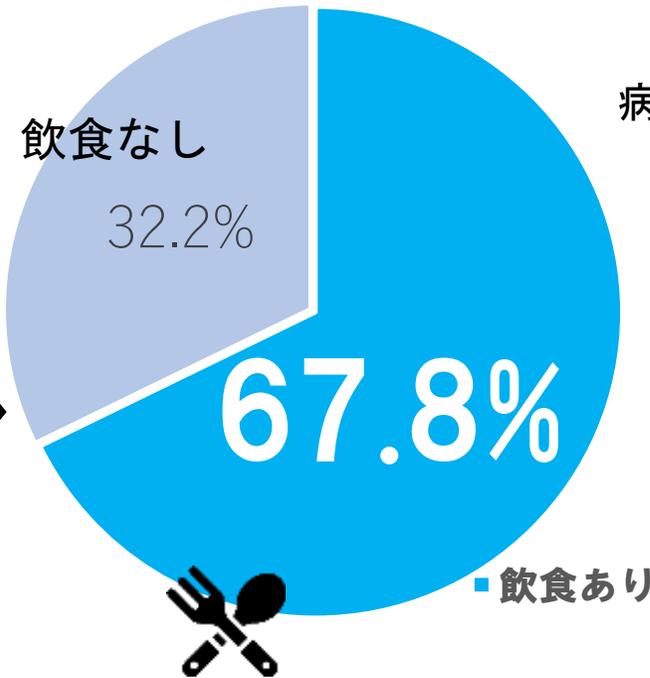
把握したエビデンス

約85%がマスクなしの会話

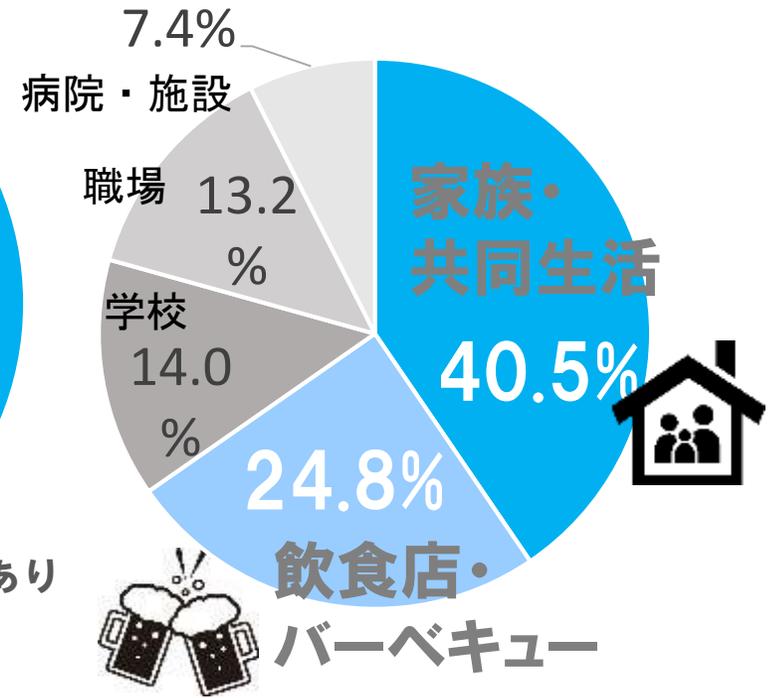


※ 4月の陽性者286名のうち

飲食の有無



感染場所



マスクなし感染の内訳 (242名、4月)

「おはなしはマスク」の徹底

- 「会話時はマスク」を徹底し、感染防止と経済再生の両立を目指す。
- 経済団体などと連携した県民運動として展開し、県民への定着を図る。

(広告会社・デザイナー等を活用、親しまれやすい広報を実施)

おはなしはマスク

日常生活におけるマスクを外す場面

- ・ 寮
- ・ 休憩室や更衣室
- ・ 喫煙所
- ・ 屋外での運動
- ・ 家庭内（県外を訪問した人がいる場合） 等

マスク会食（飲食時）

- ・ 飲食店
- ・ バーベキュー
- ・ ランチミーティング 等

これまでの飲食店向け取組み

- 令和2年 7月 「感染防止徹底宣言」ステッカー導入（自己認証）
- 10月 感染対策助成金を支給
・アクリル板、消毒液等 助成率4/5 上限10万円
- 11月 飲食店の現地確認（～2月）
・業界団体と連携して現地確認（2895店（県内全4000店））
- 令和3年 4月 ステッカー登録店を「マスク会食推進店」に指定
・「おはなしはマスク」ポスター掲示、マスク配布
- 5月 G o T o イート福井お食事券販売再開
・「マスク会食推進店」で利用可能
・事業者・利用者双方からの相談・通報窓口設置
- 6月（予定）飲食店を現地確認
・マスク会食含む感染対策を確認（最大4000店）
・認証を取れない場合は、G o T o イート対象外に
・認証店舗に対し、奨励金10万円支給

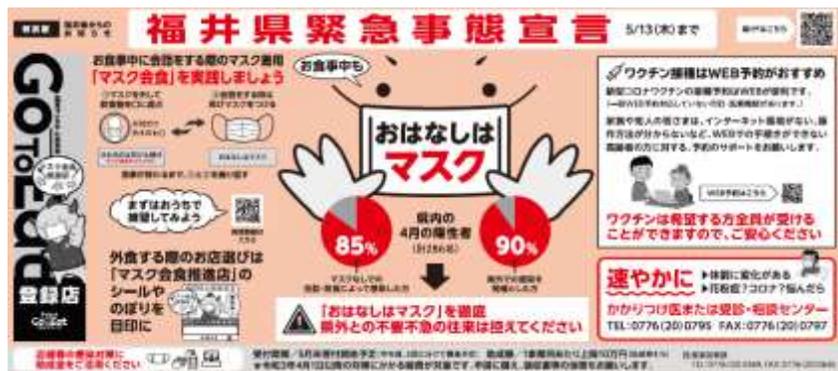
「おはなしはマスク」県民運動

令和3年 4月 「おはなしはマスク」広報開始

- ・新聞広告 週4回（県独自緊急事態宣言中）
- ・民放テレビ局2社による独自CM
- ・学校におけるポスター掲示

5月 おはなしはマスク推進協議会（官民連携組織）

- ・県・市町、民間団体などと連携して県民運動として展開
- ・デザイナーと連携した親しまれやすい広報
- ・県内保育園に「おはなしはマスク」シール配布など



新聞広告



FBC福井放送
（「おはなしはマスク」CM）



福井市内小学校